



ことばの教室だより

明石市立明石小学校 言語通級指導教室
(078) 918-5430 NO.2

「みなさん、こんにちは！」 ことばの教室です。

みなさんの学校でも朝の学習などで音読集を用いて、声出しをされているかと思いますが、今回は、構音の中でも母音の大切さについてお知らせします。



最初に練習するのが母音です。

ことばの教室に通うことになった場合、構音訓練でまず取り組むことは、母音の練習です。

「あいうえお」は日本語の母音であり、全ての言葉の土台となるため、母音の発声ができないとその他の音の練習ができません。1年生の国語の教科書に「うたにあわせてあいうえお」という教材があります。文字と母音の口形が写真、挿絵で紹介されています。50音の基本である「あいうえお」をはっきりとした発音と口形で練習することは大切です。



口形をしっかりとって！

「あ」から始まって「ん」で終わる50音表は、「aiueo」の五母音を縦に並べて配列されており、その5つの母音に子音の「k」を組み合わせると、「かきくけこ」ができるというように、日本語の音節が整理されて示され、たいへんよくできた表です。母音以外の音はすべて子音+母音となるため、母音の口形がしっかりとれていると、スムーズに発音しやすくなります。特にサ行音（サ・セ・ソ）は息を母音に乗せるイメージで発音します。発音する際、口が開かないと明瞭な発音ができにくいので、しっかりと口の周りの筋肉を動かして発音することが明瞭な発音につながります。



口形に気をつけて発音してみよう！



あ

い

う

え

お

光村図書 こくご 1上 「うたに あわせて あいうえお」より

ことばの教室担当 西原佐代里 友利裕美